

令和元年度 異文化研修Ⅱ（米国）

（3日目）

研修3日目の本日、学生が元気よく、積極的に英語で話すようになったのが印象的な1日でした。

午前中のヘレン先生のESL Classでは、host family とのお別れ夕食会で披露する、医療英語を入れたSkit（寸劇）の台本作りをしました。

ランチタイムは、ウェナチーバレーカレッジの看護学生3名と英語で会話しながら楽しみ、その後、大学内のシミュレーションセンターを案内してもらいました。

午後からは、大学近くのNursing home を訪問し、オロリン体操と歌を披露しました。

嬉しいことにアンコールをいただき、2回目は入居者の方も一緒に体操、歌では手拍子もいただきました。

学生から活発な質問もあり、看護・栄養ともに日本との違いを学ぶことができました。

夕食は、近くのダウントウンでピザやステーキなどのアメリカンフードを満喫しました。

現地のお客さんとの交流もあり、とても良い時間が過ごせたようです。

